

4. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

[輸送の安全のために講じた措置]

2024年度実績

- | | |
|--|-----------|
| ① 最新車両（大型観光バス2台）リース料 | 11,161 千円 |
| ② 車両整備・器材類（メーカーによる定期点検・タイヤ交換・デジタコ等） | 17,174 千円 |
| ③ 教育・指導に関する費用（適性診断・外部教育など）
適性診断[適齢 11 名 一般 9 名] | 74 千円 |
| ④ 健康管理に関する費用（定期健康診断・脳MRI健診等） | 354 千円 |

■救命講習（普通救命講習Ⅰ）を3班に分けて実施し、19名が受講しました。

■デジタルタコグラフのデータを活用した教育を行っております。

■全車両へのドライブレコーダー及びデジタルタコグラフを導入完了。

■ヒヤリハット情報・事故情報の収集と共有を行いました。

■適正診断[適齢・一般]を行い、その診断結果をもとに教育指導を行いました。

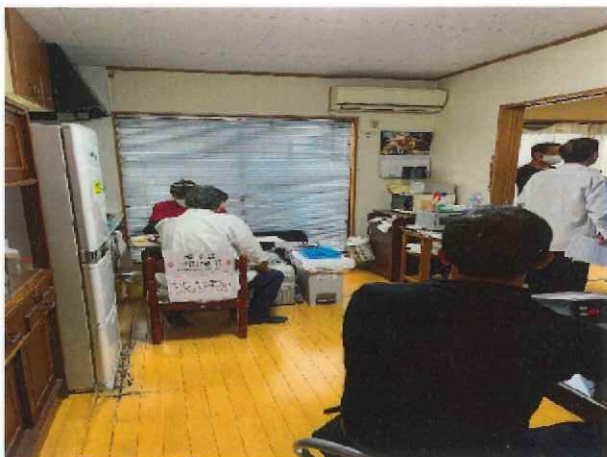
■12/19 当社屋にて「巡回健康診断」を実施しました。



救命救急講座の受講の様子



救命救急講座受講の様子



健康診断



チェーン装着講習会

[輸送の安全のために講じようとする措置]

①健康管理について

- 定期的な健康診断・脳MRI健診の実施と健康状態の把握・管理・指導を行う。
- 睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査を実施します。

②運転者の研修について

- 定期的な適性診断の受診と診断結果に基づく教育・指導を行う。
- 緊急時避難訓練を実施し、緊急時の対応力の強化を行う。

③社内規定の遵守と厳正な点呼の実施

- 内部監査における指導項目ゼロ達成。
- 疲労・疾病・睡眠状況の確認とアルコール検出者ゼロ達成。

④遠隔地における中間点呼について

- 社内規定に基づき、遠隔地における中間点呼の実施。

2025年度投資予算

① 最新車両（大型観光バス1台）リース予定	45,000 千円
② 車両整備・器材類（車両定期点検・AED車両設置・タイヤ交換等）	18,500 千円
③ 教育・指導に関する費用（適性診断・外部教育など） 適性診断[適齢4名 一般4名 初任2名予定]	50 千円
④ 健康管理に関する費用（定期健康診断・脳MRI健診等）	500 千円

5. 輸送の安全に係る情報の伝達体制その他の組織体制

別表2「運行管理の組織図」参照

別表3「緊急時連絡体制」参照

6. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

当社では輸送の安全に関する目標を達成するため、定期的に行っている乗務員実務研修において社内管理職と運行管理者から乗務員への安全・接遇に関する講義を実施しております。

- ①全運転者に対して行う指導及び監督の指針(国土交通省告示1676号)に基づく全体(集合)教育の実施。
- ②運点適性診断の結果または、ドライブレコーダー及びデジタルタコグラフを活用した指導教育と日々のアドバイス。
- ③運行管理者一般講習・基礎講習及び整備管理者講習の受講。
- ④外部機関が開催する運行管理講習または、安全マネジメントセミナー等の受講。
- ⑤防災避難訓練または、普通救命講習の実施。